

超音波による厚さ測定 (UM) 実技コース

一般財団法人 発電設備技術検査協会
溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

日本工業規格 JIS Z 2355「超音波厚さ測定試験」に従った、超音波による鋼材の厚さ測定の原理、装置の校正方法、測定上の注意事項等について解説、指導します。実技研修は実際の厚さ測定を体験して頂くために、減肉模擬試験体、小径管試験体、塗膜付き試験体等を用いています。

なお、ご要望に応じて JIS Z 2305:2013「非破壊試験技術者の資格及び認証」に規定する訓練及び訓練時間を証明する文書を発行します。

注意: この研修は超音波厚さ測定・レベル1取得のための実技試験対策研修ではありません。

1. 開催場所 一般財団法人 発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター
2. 開催日 1回目：令和元年5月29日(水)
2回目：令和元年10月25日(金)
3. 時間 9:30~17:00
4. 研修費用 20,000円/人
(昼食付, 消費税抜き)
5. 定員 6名
6. 必要なもの 作業服, 関数電卓, 筆記用具



JR 鶴見線浅野駅から徒歩2分

7. 申込み方法 参加を希望される方は、右のお申込フォームに必要事項を入力の上送信してください。
尚、ホームページからの申込みが不可能な場合は、次々頁の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXでお申込み下さい。
定員に達した場合には締め切らせて頂きます。

[お申込フォーム](#)

[連絡先]

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1

一般財団法人 発電設備技術検査協会

溶接・非破壊検査技術センター 研修センター

TEL: 045-511-1374 FAX: 045-511-2750 e-mail: academy@japeic.or.jp

超音波による厚さ測定（UM）実技コースカリキュラム

	時間	研修内容	時間	
1 日目	9:30～11:00	【講義】 超音波厚さ計の原理を学び、正しい使用方法、実際に厚さ測定を実施する立場に立ち、様々な状況に応じたことを解説する。	1.5H	1 日 (計 6.5H)
	11:00～12:00	【実技研修】 1. 厚さ計の取り扱い方法 2. 厚さ計の性能測定(誤差、測定下限)	1.0H	
	12:00～13:00	昼食		
	13:00～17:00	【実技研修】 各種測定方法習得 1. 1回測定法 2. 2回測定法 3. 連続測定法 4. 多点測定法 5. 精密測定法 6. 塗膜上からの測定法 7. 異材質の厚さ測定	4.0H	

「超音波による厚さ測定 (UM) 実技コース」研修申込書

カタカナは全角で入力して下さい

申込担当者	開催日 ; 選択して下さい		<input type="checkbox"/> 令和元年 5 月 29 日 <input type="checkbox"/> 令和元年 10 月 25 日	
	会社・団体名(※必須)			
	ご住所(※)		〒 —	
	ご氏名(※)			
	所属部課名			
	電話番号(※)/FAX 番号		TEL :	FAX :
	e-mail address(※)			
確認 e-mail address(※)		(もう一度 e-mail address を入力して下さい)		
受講希望者	所属部課名	氏名(※)	フリガナ	研修費用 (消費税抜き)
				20,000円
合計 : 20,000円 × 人数 + 消費税				

- ・本フォームの個人情報は、本講座の運営目的にのみ利用させて頂き、別の目的で使用することはありません。
 - ・本送信後に確認メールが自動配信されます。配信されない場合は、以下へ問い合わせください。
 問合せ先 ; 研修センター (e-mail:academy@japeic.or.jp)
 TEL:045-511-1374 FAX:045-511-2750 (松田)
 - ・本申込書受領後に承諾書、請求書及び会場案内を送付させて頂きます。
 - ・受講料は受講日一週間前までに、下記の指定口座にお振込みください
 (振り込み手数料はご負担願います)。
 振込先 : 三菱UFJ銀行 (銀行コード : 0005) 東京公務部 (店番号 : 300)
 普通口座 No. 0077514
 口座名 一般財団法人 発電設備技術検査協会
 - ・講習日の一週間前までに文書によるキャンセルのお申し出があった場合には、受講料は返却いたします(振り込み手数料は御負担して頂きます)。それ以降のキャンセルは、受講料の返却はいたしかねますのでご了承下さい。
- 申し込まれた方が万一欠席される場合は、代理出席ができますので、事前に代理出席者の氏名を連絡して下さい。